

総務分科会会議記録

- 1 期 日 令和4年2月3日(木)
午前10時06分 開会
午前10時36分 閉会
- 2 場 所 第1委員会室
- 3 出席委員 委員長 村岡 峰男
副委員長 松井 正志
委員 浅田 徹、太田 智博、
小森 弘詞、田原 宏二、
前田 敦司
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 (別紙のとおり)
- 6 傍聴議員 なし
- 7 事務局職員 主幹兼議事係長 佐伯勝巳
- 8 会議に付した事件 (別紙のとおり)

総務分科会長 村岡 峰男

総務分科会次第

2022年2月3日（木） : ～
第1委員会室

1 開会

2 分科会長あいさつ

3 協議事項

(1) 分担案件の審査について

第2号議案 令和3年度豊岡市一般会計補正予算（第18号）

(2) 意見・要望のまとめについて

4 その他

5 閉会

【総務委員】

委員長	村岡 峰男
副委員長	松井 正志
委員	浅田 徹 太田 智博 小森 弘詞 田原 宏二 前田 敦司

7名

【説明員】

議会事務局	
議会事務局長	熊毛 好弘
議会事務局次長	安藤 洋一
政策調整部	
政策調整部長	塚本 繁樹
政策調整部参事 —(行財政改革担当)— 兼公共施設マネジメント推進室長	正木 一郎
秘書広報課長	山口 繁樹
秘書広報課参事	小野 弘順
政策調整課長	井上 靖彦
政策調整課参事 —(行財政改革担当)— 兼総務部情報推進課参事	若森 洋崇
財政課長	畑中 聖史
財政課参事 —(学校跡地利活用担当)—	久保川 伸幸
防災監	宮田 一索
防災課長	原田 泰三
総務部	
総務部長(会計管理者)	成田 寿道
総務部次長 兼ジェンダーギャップ対策室長	土田 一篤
総務課長	太田垣 健二
総務課参事 —(文書法制担当)—	宮代 将樹
ジェンダーギャップ 対策室参事	岸本 京子
人事課長	小川 琢郎
情報推進課長	中奥 一実

地域コミュニティ振興部	
コミュニティ政策課長	若森 和歌子
市民生活部	
税務課長	宮崎 雅巳
城崎振興局	
地域振興課長	谷垣 一哉
竹野振興局	
地域振興課参事	山根 哲也
日高振興局	
地域振興課長	中川 光典
出石振興局	
地域振興課長	今井 謙二
但東振興局	
振興局長	羽尻 泰広
地域振興課長	大石 英明
会計課	
会計課長	三笠 孔子
消防本部	
消防長	吉谷 洋司
消防本部次長 兼総務課長	井崎 博之
消防本部参事 兼豊岡消防署長	川見 真司
予防課長	土田 有紀
選挙管理委員会・監査委員事務局	
選管監査事務局長	宮岡 浩由

説明員計 7名

【担当事務局職員】

議会事務局主幹兼議事係長	佐伯 勝巳
--------------	-------

議案審査 7名

計 15名

午前10時06分開会

○分科会長（村岡 峰男） 改めまして、おはようございます。皆さんおそろいですので始めたいと思いますが、よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）それじゃあ、もう座ります。

それでは、ただいまから総務分科会を開会をいたします。

本会議場でもいろいろ挨拶がありましたので、私からの挨拶は省略します。

まず、羽尻但東振興局長から、本日の分科会に出席するとの申出がありましたのでご了承願います。

委員の皆さんはSide Books上のフォルダ、ホーム、総務委員会、総務04.02.03が本日の委員会のフォルダです。そこに本日の分科会次第を配信しております。もう出ておりますでしょうか。

委員の皆さん並びに当局職員の皆さんは、質疑、答弁に当たりましては、要点を押さえ、簡潔明瞭に行っていただき、スムーズな議事進行にご協力をお願いをします。

なお、分科会での発言は、分科会長の指名の後、マイクを使用して課名と名字を名のってから行っていただきますようお願いをします。

それでは、これより3番の協議事項、（1）の分担案件の審査についてに入ります。

第2号議案、令和3年度豊岡市一般会計補正予算（第18号）を議題といたします。

第2号議案中、当分科会に審査を分担されましたのは、所管事項に係る歳入歳出予算補正についてであります。

当局の説明を求めます。

まず最初に、畑中財政課長、どうぞ。

○財政課長（畑中 聖史） それでは、議案書の23ページをご覧ください。第2号議案、令和3年度一般会計補正予算（第18号）でございます。

本案につきましては、国の経済対策として保育士・幼稚園教諭等の処遇改善と子育て世帯への臨時特別給付金の増額となっています。また、一般事業といたしまして、道路や公共施設の除雪経費と認定

こども園の空調設備の改修となっております。

歳入歳出それぞれ3億9,126万8,000円を追加して、総額538億8,293万5,000円とするものでございます。また、繰越明許費及び債務負担行為の補正も行っております。

財源といたしましては、34ページ、35ページをご覧くださいと思います。除雪経費に充てるという名目で、特別交付税、それから国庫支出金、収支調整には繰越金783万9,000円を計上いたしております。

財政課が所管いたします歳出はございません。

私からの説明は以上でございます。

○分科会長（村岡 峰男） 続いて、成田総務部長。

○総務部長（成田 寿道） 一般会計補正予算（第18号）に係ります人件費の補正につきましてご説明申し上げます。

人事課長が今日欠席させていただいておりますので、私のほうでということでございます。

補正予算の概要の3ページをご覧くださいと思います。保育士・幼稚園教諭等の処遇改善を行うもので、市で雇用しております会計年度任用職員について行おうとするものでございます。

補正予算としましては、220万1,000円を計上しております。

事業の目的、趣旨でございますが、新型コロナウイルスの感染症対策、少子高齢化への対応が重なる最前線で働く保育士・幼稚園教諭等の会計年度任用職員の処遇改善のために、今回、給料月額を3%程度引き上げるという措置をしようとするものでございます。この措置については、今年度2月、3月分ということでございます。

2の事業概要ですが、まず、（1）内容のAですが、給料月額の引上げ措置につきまして書いておりますが、保育、幼児教育の施設に勤務する保育士・幼稚園教諭、調理員、園務員、看護師など、また放課後児童クラブに勤務します支援員、これらいずれも会計年度任用職員でございますが、賃金改善を図るということで、2月から給料表の月額等の区分に応じまして、給料月額を3%程度引き上げるための

措置でございます。

今回の措置でございますが、当初は3月議会の開
会日、初日に提案する予定でございましたけども、
今回の臨時会をいただいたということで、今回上げ
させていただいております。これによりまして、2
月分、3月分、それぞれ、その月にお支払いするこ
とができるという状況でございます。

イに対象者数を載せております。保育士・幼稚園
教諭等が110人、放課後児童クラブの支援員が5
8人、合計で168人が対象となります。

事業期間は、今年度の2月、3月分でございます
て、財源は保育士等処遇改善臨時特例交付金という
ことで、国の全額負担ということでございます。

次に、費目ごとの部分でございます。一般会計補
正予算の処遇改善の資料というのを配付させてい
ただいとると思っておりますが、それを見ていただきま
して、別の資料……。

○分科会長(村岡 峰男) 人件費の補正予算の資料。

○総務部長(成田 寿道) 保育士・幼稚園教諭等の
処遇改善(市会計年度任用職員)というのですけど。

○分科会長(村岡 峰男) 補正予算資料ですね。

○総務部長(成田 寿道) はい。

予算費目でございますが、パートタイムが報酬で
ございますけれども、フルタイムの職員が給料とい
うことでございまして、それぞれに計上してござい
まして、報酬が113万8,000円、給料が91万
8,000円です。これに伴う退職手当組合の負担
金も入りまして、合計で220万1,000円とい
う増額補正とさせていただきます。

説明は以上です。

○分科会長(村岡 峰男) 引き続き、若森コミュ
ニティ政策課長、どうぞ。

○コミュニティ政策課長(若森和歌子) 私の内容は、
公共施設の除雪費用の増額になります。資料は36
ページと37ページの中ほどになります。

36ページ中ほど、地域コミュニティ推進費で、
歳出予算119万2,000円の増額です。

37ページ中ほど、コミュニティセンター管理費
の業務委託料80万円と重機借り上げ料の39万

2,000円で、除雪費用の119万2,000円
の増額要求になります。以上です。

○分科会長(村岡 峰男) 中川日高振興局地域振興
課長、どうぞ。

○日高振興局地域振興課長(中川 光典) 同じく3
7ページをご覧ください。説明欄の上から3段目、
日高振興局庁舎管理費です。こちらのほうも、除雪
に関する委託料19万円を増額しております。どう
ぞよろしくお願ひします。

日高振興局からは以上です。

○分科会長(村岡 峰男) 続いて、大石但東振興局
地域振興課長、どうぞ。

○但東振興局地域振興課長(大石 英明) 同じく3
7ページ、説明欄の4項目めになります。庁舎管理
費、但東地域振興課46万円でございます。これに
つきましても、除雪費用の増額補正をお願いするも
のでございます。以上です。

○分科会長(村岡 峰男) 説明は終わりました。

質疑はありませんか。

はい、どうぞ。

○委員(松井 正志) 会計年度任用職員の処遇改善
ですけれども、内容は結構なことだと思ふんですけ
れども、年間ベースにすると、これを6倍したよう
な額でいいのかどうかということと、それから、今
後の財源は同じように、今回、交付金が充てられて
るんですけれども、今後についてはどうなるんですか
ね。要するに、今回はあげるけども、後は自治体で
持てということかどうか、そこら辺、ちょっと教え
てください。

○分科会長(村岡 峰男) 成田総務部長。

○総務部長(成田 寿道) まず、総額につきまして
は、今、おっしゃいましたように、6倍していただ
いて、さらに、それに付随する手当等が影響する
ということにはなりません。

それと、今後の話ですが、この制度は経済対策と
いうことで、今年の9月までの分については、国の
ほうが、先ほど言いました交付金を出して対応する
ということでございますので、今回、9月までにつ
いては交付金で対応することということで、例規上

もそういう形で対応するべく、当分の間という形で取りあえずさせていただいております、それ以降につきましては、恐らくそのまま下げるといわけにはなかなか難しいと思いますので、国の動向も見ながら、恐らく引き続き進めていく必要があるのではないかと、これは今時点での考えでございます。以上です。

○分科会長（村岡 峰男） はい、どうぞ。

○委員（松井 正志） 仮に、制度として継続するほうがいいんでしょうけども、財政的に、国の交付金がこれ、切られるっていうことになると、全国的に大問題になると思うんで、恐らく何らかの交付税措置だとか、何らかがあるとは思いますが、何だ、あれやな、不安なところがあるな。

要するに、会計年度任用職員だけでなく、私立保育園の方も同じだわな、私立保育園のほうが額は大きいし、同じように、ある程度の財源措置がないと、この機会にあげた方がいいが、あと困っちゃうんでな。それまでよう、状況を見といてください。

○分科会長（村岡 峰男） いいですか。

○委員（松井 正志） はい、いいです。

○分科会長（村岡 峰男） ほかの方。

はい、どうぞ。

○委員（浅田 徹） 除雪費の関係です。それぞれが委託料、庁舎管理費、日高、但東、それからコミセンというふうなことですけども、当初、どれぐらい予算化されて、追加補正というふうなことですけども、今までの執行済みと、あと、この補正で何とかいけるんじゃないか、その回数のあたり、ちょっと教えていただければ、それぞれの施設でお願いしたいと思います。

○分科会長（村岡 峰男） 若森コミュニティ政策課長。

○コミュニティ政策課長（若森和歌子） 除雪費用については、当初、大体、30分で五、六回分を見込んでたんですけども、単価の上昇があったということと、それから館ごとに差があるんですけども、1月末までに8回分ぐらいの実績があったという状況です。以上です。

○分科会長（村岡 峰男） ほか。

中川課長、はい、どうぞ。

○日高振興局地域振興課長（中川 光典） まず、執行済み額ですけども、28万2,700円ということで、日高庁舎の管理費は、来庁者用駐車場とそれから職員用の駐車場、2つがあります。それぞれ5日間ずつ除雪しております。

今後、さらに5日間除雪を行う予定ということで、増額補正をさせていただいております。以上です。

○分科会長（村岡 峰男） はい、どうぞ。

○但東振興局地域振興課長（大石 英明） 但東振興局管内におきましては、これまでに6回除雪をお願いしています。今後、あと8回分を予定しております。ちなみに、現在までの実績で27万7,200円、それから、今後あと8回分を見込んでおります。以上です。

○分科会長（村岡 峰男） はい、どうぞ。

○委員（浅田 徹） ありがとうございます。よろしくお願ひしたいと思います。

○分科会長（村岡 峰男） 今後、8回っていったら多いな。

ほかありませんか。

はい、どうぞ、太田さん。

○委員（太田 智博） 総務分科会に分担された人件費という部分で、先ほど総務部長のほうから、保育士・幼稚園教諭等の処遇改善の市会計年度任用職員の説明はあったんですけど、その次のページの私立の認可保育所の職員、これも大体3%ぐらいということで月額9,000円ってなってるんですけど、人件費という枠だから、ここも同じなのかなってということで、ちょっともし分かれば教えていただきたいんですけど、人数は、大体どのぐらいの人数を想定されてるのか、施設は22施設って書かれてるんですけど、人数、もし分かれば教えていただきたいと思うんですが。以上です。

○分科会長（村岡 峰男） はい、どうぞ。

○総務部長（成田 寿道） 申し訳ありません。その部分については、教育委員会が所管になってまして、こちらでは、今ちょっと分からないという状況

でございます。

○委員（太田 智博） 分かりました。

○分科会長（村岡 峰男） いいですか。

ほかにはないですか。

○委員（松井 正志） 一つだけ。

○分科会長（村岡 峰男） はい、どうぞ。

○委員（松井 正志） 補正予算の説明の仕方で、今回もそうでしたけども、歳出を説明されて、歳入を説明されて、ほんで、債務負担とか地方債補正があったら、それぞれ委員会で丁寧に説明されるんですけども、12月議会で、文教ではそれをやられてなかったってことですかね、今回、地方債の追認があったってことは。理由が分かれば教えてください、その。

○分科会長（村岡 峰男） はい、どうぞ。

○財政課長（畑中 聖史） 各分科会での当局からの説明の会議録といいますか、議事録をちょっと取らせていただいて見ておりましたら、市債の収入が財源としましてあるということは説明はしておるんですけども、1ページ目の議案のところ、地方債補正がありますというような説明ですとか、第2表、第3表のところの説明は、今回の12月27日の分科会ではしてなかったというようなのが記録として残っております。

○分科会長（村岡 峰男） はい。

○委員（松井 正志） そんなら、歳入の地方債の説明をされたけども、そのときに、要するに第2表か第3表か、そこを説明するということで気がついておったら、防げとったんだな。

○分科会長（村岡 峰男） はい。

○財政課長（畑中 聖史） まさにおっしゃるとおりです。もう本当におおびするしかないかと。

○委員（松井 正志） それは財政課だけの問題ではなくて、説明する側が気がつかんなんということで。

○分科会長（村岡 峰男） それでは、質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（村岡 峰男） 討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（村岡 峰男） ご異議なしと認めます。

よって、第2号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で分担されました案件の審査は終了しました。

ここで委員の皆さん、当局職員の皆さんから何かありましたらご発言願います。特にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（村岡 峰男） それでは、当局の皆さん、ご退席をいただいて結構でございます。お疲れさまでした。

〔当局退席〕

○分科会長（村岡 峰男） それでは、これより3番の協議事項、（2）番、意見・要望のまとめについてに入ります。

当分科会に審査を分担されました案件の審査は終了しました。

ここで分科会意見・要望として、予算決算委員会に報告すべき内容について協議いただきたいと思っております。

○委員（浅田 徹） 今回はなしでいいと思います。

○分科会長（村岡 峰男） いいですか。

○委員（浅田 徹） はい。

○分科会長（村岡 峰男） ほかの方はどうですか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

それでは、意見・要望はなしとさせていただきますと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（村岡 峰男） ご異議なしと認め、そのように決定しました。

予算決算委員会での分科会長報告についてですが、内容につきましては、正副分科会長に一任願いたいと思っておりますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（村岡 峰男） ご異議なしと認め、そのように決定しました。

それでは、4番、その他に入ります。

その他、委員の皆さんのほうから何かあればお願いいたします。

○委員（浅田 徹） よろしいか。

○分科会長（村岡 峰男） はい。

○委員（浅田 徹） 委員会として、明日、管内視察に行くんですけど、予定どおり、これは実施されるということでよろしいんでしょうか、確認です。

○分科会長（村岡 峰男） 現時点ではそのように予定しております。問題はコロナの関係ですね。

○委員（浅田 徹） そうです。

○分科会長（村岡 峰男） 予定したいと思っておりますが、ご意見がありましたら、この際、伺っておきたいと思いますが。

○委員（浅田 徹） 移動の車中とか、まあまあ、窓開けて。

○分科会長（村岡 峰男） 車中、車の問題ですが、佐伯主幹、ちょっとこの辺。

○事務局主幹（佐伯 勝巳） 車は大きなバスを用意しています、23人乗りです。2人がけを一人で座る感じになります。くっついて座るということはないようにしています。あとは、窓を適宜開けていただくことで、その辺、注意していただきながら移動していただくかなと、そういうふうを考えております。以上です。

○委員（松井 正志） 関連して、コロナの感染予防対策としては、議会として、本会議を開催したんだし、委員会も開催してるんで、通常の公の会議は今の状況でも開催することについては何も問題ないというんか、注意しながら開催したらいいと思うんです。

ただ、問題は、移動することによって、感染のリスクが増える要因が今回の視察にあるかどうかかなんだけれども、それはどうなんだろうな。例えば、これだけ、5か所か、ぐるっと回ってくるんだけど、感染のリスクというんか、こちらが広めるかも分からないんだけど。そういうのを考えて、委員会として実施するかどうかっていうことも一応考えた上で、ここで検討したいほうがいいと思いますね。

僕は問題ないと思うんだけどね、問題ないと思うんだけど。

○委員（前田 敦司） よろしいですか。

○分科会長（村岡 峰男） はい、どうぞ。

○委員（前田 敦司） 私も、基本、手指の消毒だったりとか、日常的な管理というところで、潜伏どうこうって言い出すと本当に切りがないところもあったりはします。

対策を、今おっしゃってた移動のときの対策っていうところと、どういう形で、多分こういう形ですね、広い部屋で換気もしつつっていうことだったら、そこは問題ないのかなと思います。

ただ、一点、しいて言うならなんですけど、昼食時ですね、今、市の職員の方なんか、同じテーブルを囲うのを人数制限、たしかされてたんじゃないかなってうわさをちらっと聞いたんですが、庵々さんで予定されているので、そこを、例えばテーブル、多分事前に予約されていると思うんですが、大きな、みんなで囲えたら一番いいんですけど、しいて言うなら、そこだけかなと思ったりはするんですが、いかがでしょうか。

○分科会長（村岡 峰男） 昼食のこと、どうですか。

○事務局主幹（佐伯 勝巳） 昼食の場所は庵々さんですけども、どのように仕切られてるかとか、ちょっとそこは確認できてません。また聞いてはおきます。どなたか、分かる方がいらっしゃったらお願いします。

○委員（前田 敦司） 分かります。庵々さん、ちょこちょこ行くんですけど、座敷が3つあって、テーブルが2つぐらいはあるのかなと思うので。

○委員（太田 智博） 座敷3つ。

○委員（前田 敦司） 事前に多分予約で、4人で1テーブルっていうふうなことだけ伝えておけば対応はしていただけるのかなと。席を、この8名で行くんですね。

○分科会長（村岡 峰男） いや……（「9人」と呼ぶ者あり）9人ですね、運転……。

○委員（前田 敦司） ああ、そうか。そしたら、3テーブルに分けていただくような形で、席をちょっ

とようけ目にといいかというところなんか……。〇

委員（松井 正志） 予約してるん。

〇事務局主幹（佐伯 勝巳） 予約は、入れております。

〇委員（前田 敦司） そこだけ、一報あれば、そのケアもできるのかなど。難しい話題ですけど、何か市の職員の方たちはそういう制限の下やっつるのに、議員がみんなでわいわいやつてたつていうのはよろしくないのかなど、予防ももちろんなんですけど。

〇分科会長（村岡 峰男） はい、どうぞ。

〇事務局主幹（佐伯 勝巳） 前田議員からいただいたご意見を、きちんとお店に伝えて、密にならないように、できるだけしたいと考えております。

〇委員（前田 敦司） お願いします。

〇分科会長（村岡 峰男） ほかにはないですか。明日の件について、この際。

じゃあ、バスはそういう配慮がされているから、食事はそういうお願いも改めてするという前提で、予定どおり行くと、させてもらうということによろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

〇分科会長（村岡 峰男） じゃあ、8時半、防災公園に、よろしくどうぞお願いします。

〇委員（松井 正志） 何か事務局説明しとかんなんことある、資料とか。

〇分科会長（村岡 峰男） はい、この際、じゃあ。

〇事務局主幹（佐伯 勝巳） Side Booksの総務委員会のブルーのフォルダ、総務04.02.04管内視察つていうフォルダをお開きください。ここに、視察の資料、全部置いてあります。

まず1つ目の視察資料つていうものですね、表紙があつて、名簿があつて、3枚目に行程表あります。先日お伝えした行程どおりです。8時半の防災公園から出発しますので、それに間に合うようにご集合ください。24人乗りですね、こちらのバスで移動します。

この場所、わかりますね、皆さん、大丈夫ですね。

〇分科会長（村岡 峰男） これは、防災公園。

〇事務局主幹（佐伯 勝巳） 防災公園です。

〇分科会長（村岡 峰男） わかりますね、皆さん。

〇事務局主幹（佐伯 勝巳） 大丈夫ですか。

〇分科会長（村岡 峰男） 自転車小屋の隣ね。

〇委員（前田 敦司） その駐車場。

〇委員（松井 正志） 向こう。

〇委員（浅田 徹） バスがそこにもう待機してる。

〇事務局主幹（佐伯 勝巳） はい。

〇委員（前田 敦司） 分かりました。駐車場はそこに停めて。

〇委員（浅田 徹） そうそうそう、それもう道向こうに。

〇事務局主幹（佐伯 勝巳） 4ページ以降が、各振興局での次第です。委員長の挨拶、振興局長の挨拶、説明があつて、質疑応答、意見交換して、閉会時に、副委員長からご挨拶をいただくと。

各振興局では、まず、庁舎の見学を10分程度してから、会議室に移動しての意見交換になると、そういう予定です。

最後のほうには、メモ欄を用意してあります。

ちょっと戻つて、フォルダをご覧ください。2つ目の資料の00、要望対応（全振興局共通）つていうファイルです。こちらは、振興局での要望事項の取扱いにつきましては、それぞれ独自にしてるんじゃないなくて、振興局統一しての対応となっておりますので、こういったマニュアルがあります。これはまたご覧ください。

次からが、10、竹野振興局、この10番台が竹野、20番台が城崎、30番台、日高、40番台、出石、50番台、但東という、回る順番でネーミングして、資料をその順番で置いてありますので、事前にご覧いただいたら、意見交換の効果が上がるのかなと思つておりますので、よろしくお願ひいたします。

私からは以上でございます。

〇分科会長（村岡 峰男） ようけありますけども、どうぞ事前に目を通していただきまして、明日は要領よくお願いします。

〇委員（前田 敦司） すみません。

○分科会長（村岡 峰男） はい、どうぞ。

○委員（前田 敦司） 今回の件で1点よろしいですか。ちょっと確認なんですけど、この資料の中で、城崎は資料ファイルの21番ですね、別紙で、組織構成ですか、機構図、職員の方がどういう方がおられるとかっていうのがあったり、城崎はもう1個、42番もそうかな、あったんですけど、振興局で統一とか、それぞれに、日高と、但東、竹野がそういうものがないのかなと思ったりするんですけど。

○分科会長（村岡 峰男） はい、どうぞ。

○事務局主幹（佐伯 勝巳） 竹野につきましては、10、竹野振興局の2ページ目といたしますかに、簡単にツリーが載ってます。

○委員（前田 敦司） 名簿はないんですか。

○事務局主幹（佐伯 勝巳） 名簿はここには載せてません。名簿は別途職員名簿が、議会その他のところにありますし、事務分掌表も議会その他のフォルダにあります。ここでは、どういった機構で、どの程度の役職の人が、どの程度の人数いるかっていうのが分かる程度です。

○委員（前田 敦司） 分かりました。

○事務局主幹（佐伯 勝巳） 各振興局には、既存の資料で、あれば出してくださいという感じにしていますので、わざわざ作ってもらってってところまではしていません。ですので、若干、出てきてる資料にぶれがあるといいますか、違いがあるというのはそういうことでございます。

○委員（前田 敦司） 分かりました。

○委員（浅田 徹） ということは、もうタブレットを持っていけばいいということで、紙ベースで振興局が用意されるということは、まず、これが全てそういう当日の資料も含めてということの理解でいいんですか。

○事務局主幹（佐伯 勝巳） そうですね。紙ベースで用意してもらうことは考えてないです。タブレットを忘れずによくお願いいたします。

○委員（浅田 徹） はい、分かりました。

○分科会長（村岡 峰男） 竹野は災害対策本部の図面の中に、職員名でようけ入ってるわ。

○委員（前田 敦司） ありますね、はい。

○分科会長（村岡 峰男） ほかはいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）

じゃあ、明日、8時半、タブレットを忘れないように。（「はい」と呼ぶ者あり）

持っていくのはタブレットだけでいいんか、筆記用具とかは。

○事務局主幹（佐伯 勝巳） お昼ご飯代。

○分科会長（村岡 峰男） ということで、じゃあ、よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）
じゃあ、以上をもちまして総務分科会を閉会いたします。ご苦労さまでした。

午前10時36分閉会
